



月2回刊=1433号  
 2015年3月30日 発行  
 発行日 毎月15日30日  
 発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合  
 印刷所 盛岡市上田二丁目17-4 有限会社 ジロー印刷企画 一部 40円  
 組合員購読料は組合費に含む

いざという時の生活再建に  
 安心の「再取得価額」  
 火災共済は、小さな負担で、みなさんの生活再建を支援します。いざという時には同程度のものを修復・購入できる。再取得価額で損害を評価するので安心です。

じしろの火災共済  
 自治労共済本部  
 ※詳しくは所属する組合まで

県地公共闘／人事委員会に要請書

給与制度の総合的見直し

# 適切な公民較差反映できない

## 問題点を指摘し導入見送り求める

県地方公務員共闘会議（砂金良昭議長・岩教組委員長）は13日、給与制度の「総合的見直し」導入阻止に向けて人事委員長あての要請書を佐藤人事委員会事務局長に提出した。要請書には、「昨年の人

事院勧告の内容がそのまま導入されると、平均2%の賃金の切り下げに加え、高齢層の賃金がさらに抑制となること」、「地域給が支給されない地方では切り捨てにしかならず、公民較差が適切に反映されないこと」などを指摘。勧告制度にそぐわないものだと制度導入は行わないよう要請を行った。これについて、佐藤事務局長は、「要請については委員会で報告し、委員に伝える。国・他県の場合、県内民間企業の調査結果

果や県職員の実情を踏まえ判断していきたい」と答えるに止った。砂金地公共闘議長は、「賃金は減るが、仕事は増えている。復興業務を抱える岩手県の実情と、働く職員勤務意欲維持のためにも制度導入は行わないように」と重ねて求め、交渉を終えた。地公共闘は今後、「給与制度の総合的見直し」導入阻止に向け、改めて制度の問題点について学習し、多くの仲間の声を結集しながら人勸期・確定期に向けた取り組みを強化していくとしている。



佐藤人事委員会事務局長(右)に要請書を手わたす砂金地公共闘議長



要請書を提出後、人事委員会の見解を求める地公三役

### 今年度で退任する役員紹介

組合員の生活と権利向上に向けてご尽力いただいた中央執行委員長、副中央執行委員長及び中央執行委員5人の計7人の方が退任します。4月からは「支部・分会の活動で県職労運動を支える」と力強い言葉をいただきました。たいへんご苦勞様でした。(敬称略)



副中央執行委員長 佐々木真由美  
 県庁支部 調査統計課分会



中央執行委員長 平中 清人  
 盛岡支部 岩手県福祉総合相談センター分会



中央執行委員 小原 大  
 胆江支部 県南広域振興局 農政部分会



中央執行委員 菊池 勉  
 県庁支部 総務部管財課分会



中央執行委員 平 吉美智  
 気仙支部 沿岸広域振興局 大船渡地域振興センター 県税室分会



中央執行委員 今野 善文  
 北上支部 岩手県生物工学研究所分会

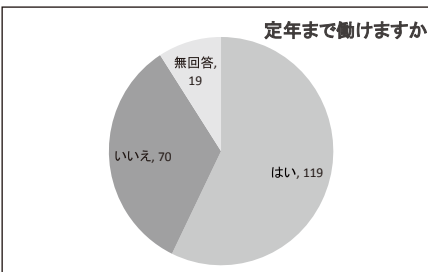
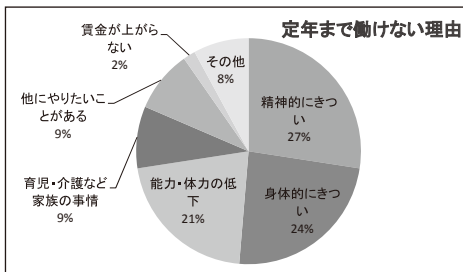


中央執行委員 佐藤 嘉彦  
 北上支部 中央農業改良普及センター分会

### 女性組合員アンケート集計から 高まるストレスや悩み

#### 人員削減の影響鮮明に

県職労青年婦人部では、職場で抱えている悩みを個人の問題に終わらせられるのではなく、全体の問題としてとらえ、改善に向けて行動していくために「生休・年休アンケート」を実施し、210人の女性組合員から回答が集まった。アンケート集計結果では、定年まで働けないとの回答が70人もあり、その理由の多くは「精神的にきつい」「身体的にきつい」「能力・体力の低下」があげられている。自ら希望してではなく、今の状況では働き続けられないため退職の選択が迫られている状況が見えてくる。感じているストレスや悩みの上位項目は「仕事内容」「仕事量の増加」「人員不足」であり、当局の人員削減が進められたことによる業務上の課題が表れていた。職場についていけないのは、決して個人の問題ではないことを確認し合い、職場の不足人員を把握し、環境改善への取り組みにつなげてこう。



東日本大震災 津波から4年が経過した。ガレキは撤去され、防潮堤や復興道路の整備が進み、災害公営住宅が建設されるなど、復旧・復興の動きが本格的に目に見えるようになってきた。これまでの関係者の昼夜を問わない頑張りには、本当に頭が下がる想いだ▼あの日は、県職員の人事異動の内示日であった。沿岸へ異動を命じられた職員は不安を抱えたまま着任し、しばらくの間、本来業務とは異なる職務を求められたと聞いている。被災者から感謝されることもあれば、感情の捌け口とされ、心無い言葉を浴びせられることもあり、人によって千差万別とは言え、被災勤務で大きなストレスを抱えたであろうことは想像に難くない▼職場におけるメンタルヘルス対策が叫ばれて久しいが、職場の状況は厳しさを増しており、震災復興の重圧もあって精神疾患は増加傾向である▼震災時から被災地で勤務してきた職員が多くが、異動する時期を迎えている。復興はこれからが正念場、誰もが安心して働き続けることが出来るよう、心のケアも含めた職場の検証と抜本的な対策を切に望むものである。

### 第五世代

# 長い間ご苦勞さまでした

この3月、今年も多くの先輩、仲間の皆さんが職場を去られます。  
長い年月、県勢発展のため第一線で働いてこられた先輩の皆さん。県職労の権利拡大や組織強化のため支部や分会、いろいろな場面で運動を支えていただきました。心から感謝を申し上げます。  
組合員、準組合員の皆さんのお名前を掲載させていただきます。(順不同・敬称略)

- ▼県庁支部
- 菅原伸芳(調査統制課)
  - 大村益男(農林水産部)
  - 佐々木敏裕(漁港防衛課)
  - 加藤郁郎(砂防課)
  - 脇谷隆建(建築課)
  - 古館理隆(住宅課)
  - 小野寺徳雄(復興課)
  - 佐藤美裕貴(監査委員)
  - 荒澤昭彦(長寿社務課)
  - 齋藤昭彦(長寿社務課)
  - 橋本良隆(商工労働課)
  - 佐藤明日香(県畜産課)

- ▼盛岡支部
- 松岡博(国体・障がい者スポーツ大会局)
  - 佐々木幹夫(盛岡広域振興局県税課)
  - 永田茂(盛岡広域振興局県税課)
  - 遠野秀敏(盛岡広域振興局保健福祉環境部)
  - 盛合弘道(盛岡広域振興局保健福祉環境部)
  - 菊池潤考(盛岡広域振興局保健福祉環境部)
  - 中村礼子(岩手県福祉総合相談センター)
  - 松村光男(岩手県福祉総合相談センター)
  - 矢作淳彦(岩手県福祉総合相談センター)
  - 朽木正彦(岩手県福祉総合相談センター)
  - 菊池俊彦(盛岡広域振興局土木部)
  - 砂沢勝伸(盛岡広域振興局土木部)
  - 矢野誠一(盛岡広域振興局土木部)
  - 赤松久生(盛岡広域振興局土木部)
  - 岩泉厚(盛岡広域振興局土木部)
  - 島山茂(盛岡広域振興局農政部農村整備室)
  - 斉藤勇人(盛岡広域振興局農政部農村整備室)
  - 穴沢靖(地方独立行政法人岩手県工業技術センター)
  - 川村嘉彦(地方独立行政法人岩手県工業技術センター)
  - 照井重光(岩手県林業技術センター)
  - 米沢健治(岩手県農業研究センター畜産研究所)
  - 春日川都(八幡平農業改良普及センター)
  - 小笠原信幸(岩手県中央家畜保健衛生所)

- ▼花巻支部
- 八重樫佳子(花巻保健福祉環境センター)
  - 橋本政樹(花巻保健福祉環境センター)
  - 金田淑子(花巻保健福祉環境センター)
  - 青名畑実(花巻農林振興センター)
  - 小野寺仁郎(花巻土木センター)
  - 佐藤守郎(花巻土木センター)
  - 本城弥守(花巻土木センター)
  - 大久保慶昭(遠野土木センター)
  - 伊藤宏(遠野農林振興センター)
  - 菅美由紀(花巻農林振興センター)
- ▼北上支部
- 飯村茂之(中央農業改良普及センター)
  - 阿部光(岩手県立農業大学校)
  - 千葉泰弘(岩手県立農業大学校)
  - 赤坂安盛(中央農業改良普及センター)
  - 阿部潤(岩手県農業研究センター)
  - 小林卓史(岩手県農業研究センター)
- ▼胆江支部
- 藤原信明(県南広域振興局保健福祉環境部)
  - 紺野清一(県南広域振興局土木部)
  - 三浦一之(県南広域振興局土木部)
  - 高橋利秋(県南広域振興局土木部)
  - 阿部均(県南広域振興局農政部農村整備室)
  - 小島敏雄(県南広域振興局総務部)
  - 昆野博(県南広域振興局総務部)
  - 菊田亮助(県南広域振興局総務部)
  - 赤羽さなえ(県南広域振興局保健福祉環境部)
  - 遠藤雄希(県南広域振興局林務部)

- ▼一関支部
- 及川達(一関総務センター)
  - 佐藤勝志(一関土木センター)
  - 鈴木貞志(一関土木センター)
  - 對馬孝弘(一関土木センター)
  - 木村篤(一関土木センター)
  - 原裕子(岩手県一関児童相談所)
  - 吉田政継(千厩土木センター)
- ▼釜石支部
- 熊谷博(沿岸広域振興局土木部)
  - 三浦雅幸(岩手県水産技術センター)
  - 折坂光臣(沿岸広域振興局農林部)
  - 清水輝治(総務部人事課・大槌町派遣)
- ▼宮古支部
- 中野幸二(岩手県宮古児童相談所)
  - 及川章(宮古水産振興センター)
  - 川村健司(宮古水産振興センター)
  - 大鷹昌文(岩手県立宮古高等技術専門校)
  - 伊藤勝規(宮古農林振興センター林務室)

- ▼久慈支部
- 工藤睦夫(岩手県土木センター)
  - 三浦勝義(岩手県土木センター)
  - 松橋孝二(県北広域振興局経営企画部)
  - 立花一(県北広域振興局保健福祉環境部)
  - 常盤秀美(県北広域振興局水産部)
  - 長内幸一(県北広域振興局農政部)
  - 向駒木幸悦(県北広域振興局農政部)


- ▼二戸支部
- 菅原博(岩手県立中山の園)
  - 金野英二(二戸地域振興センター)
  - 藤川敏彦(県北広域振興局)
  - 沼田崇子(二戸保健福祉環境センター)
  - 吉田博(二戸保健福祉環境センター)
  - 二本松弥生(二戸保健福祉環境センター)
  - 竹澤秀典(岩手県農業研究センター県北農業研究所)
  - 日山千代司(岩手県農業研究センター県北農業研究所)
  - 千葉政彦(二戸農林振興センター林務室)
  - 工藤直道(二戸土木センター)
- ▼本部
- 佐藤裕司(岩手県立となん支援学校)
  - 横田稔(岩手県立伊保内高等学校)
  - 畑山哲夫(企業局経営総務室)
  - 高橋利昭(盛岡市保健所)
  - 佐々木幸弘(企業局)

## 下平書記が定年退職へ ご苦勞様でした

「書記」の立場から県職労運動を支えてきた下平春雄さん(県職労本部)が、3月31日をもって定年退職します。  
下平さんは「多くの組合員の皆さんや書記の仲間のみんなの支えでここまで働き続けることができました」と40余年の書記生活を振り返り、改めて感謝を申し上げます。

長い間、本当にご苦勞様でした。

### 退職後が 楽しみだ



と思える  
幸せを  
実現します

そろそろ退職後が心配になっていませんか？  
アナタには退職後に向けて今から備えられる強い味方がついています。

- 在職中は月々1口3000円から掛金を積み立てて退職後の「年金」「医療」「遺族」給付を退職する時に選択

● お問い合わせ・お申し込みは組合へ ●

## じちろうの長期共済

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

### 自治労共済本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合